

問い合わせ先

検査をご希望の方は
まずは担当医にご相談ください

〈がんゲノム医療コーディネーター〉

がん遺伝子パネル検査について
看護師、薬剤師が説明します。

看護師
緒方 空見子

薬剤師
縄田 修一

対応時間
月～金 8:30～17:00

電話番号
03-3784-8000
(内線:3377)



がん遺伝子 パネル検査 の ご案内

監修

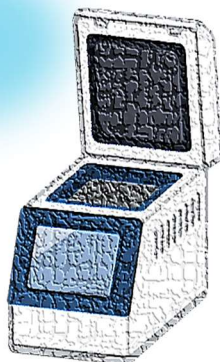
がんゲノム医療センター

がんゲノム医療について

患者さんによって異なる、がんに関連する遺伝子の変化を調べ、その情報に基づいて診断・治療する医療です。

日本国内では、保険診療で検査ができる病院が決まっています。昭和大学病院は、保険診療で検査を行うことができます。詳細は、国立がん研究センター「がん情報サービス がんゲノム医療」などに掲載されています。

検査の限界として、すべての患者さんに検査結果に基づく新たな治療が見つかるとは限りません。実際に検査の結果が、何らかの治療につながる可能性は、10%程度と報告されています。



➤ がん遺伝子パネル検査

あなたのがんに起きている遺伝子の変化を調べ、その特徴を知ること、あなたに適した治療法を検討するための検査です。

➤ 対象の患者さん

保険診療で検査を行う場合は、いくつかの条件があります。ご自身が、検査の対象になるかどうかは、担当医などにご確認ください。

➤ 検査に必要なこと

あなたのがんの組織、追加で血液が必要な場合があります。あなたのがんの組織がほかの病院に保管されていても、取り寄せて検査をすることができる場合もあります。

➤ 検査の費用の目安(保健診療)

1割負担:総額で6万円程度

3割負担:総額で17万円程度

※高額療養費制度が適用されますので、実際の負担額は、患者さんによって異なります。

がん遺伝子パネル検査の流れ

- ① 担当医との相談で、あなたのがん遺伝子パネル検査の対象となるかを担当医が判断します。
- ② 手術や検査で採取したあなたのがん細胞が、がん遺伝子パネル検査に適しているかを病理診断医が調べます。この結果によっては、検査ができない場合もあります。
- ③ 医師ががん遺伝子パネル検査の目的や方法、注意点をあなたに説明し、同意を確認します。コーディネーターも補足説明をします。
- ④ がんの遺伝子の情報を専門の機関で調べます。その結果を、担当医を含めた専門家で話し合います。
- ⑤ 話し合いの結果をもとに、検査結果を担当医もしくは、がんの遺伝を専門としている医師よりお伝えし、今後の治療方針について話し合います。

ここまでの流れで、約2か月かかります。